

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1 学期	4月	1	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術における自己表現と自己実現</li> <li>授業の心構えと約束(評価基準)</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術と社会との関連性や、美術の学習活動の目的や意味を考え、意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>
		2	日本美術に親しむ (仏像など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本美術の良さや伝統を味い、歴史的な変遷を概観し、代表的な作品や様式を理解する。</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の美術や伝統と文化に対する理解を深めようとしている。</li> </ul>
	5月 6月	7	自画像(鉛筆デッサン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自画像制作を通じて、自己と対話し、内面の世界を描写する。</li> <li>自分自身の特徴や感情を深く理解し、内面を表現する能力を育む。</li> <li>様々な描画材を自由に選択し、創造的に自己を表現する力をつける。</li> <li>古今東西の自画像作品を鑑賞し、美意識を高め、独自の視点を育む。</li> <li>自分の作品と他者の作品を比較し、異なる視点や表現方法を学ぶ。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象を見つめ感じ取った形の特徴を基に、全体と部分の関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</li> <li>創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。</li> <li>対象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出そうとしている。</li> </ul> <p><b>【ワークシート】【作品】</b> <b>※期末考査</b></p>
		8	総合造形	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な材料や技法を活用し、創造的に表現する能力を育む。</li> <li>造形的な見方や考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成する。</li> <li>美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育む。</li> <li>自分の関心や興味を基に主題を設定し、構想を練る。</li> <li>意図に応じた形や色彩、質感を工夫する。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>造形的な視点を豊かにするための知識を活用し、形や色彩、材料などの性質を理解している。</li> <li>自己の内面や感覚を基に主題を生み出し、創造的な構成を工夫しようとしている。</li> <li>目的や条件を基に主題を生み出し、分かりやすさや美しさとの調和を考えている。</li> </ul> <p><b>【ワークシート】【作品】</b></p>
2 学期	9月	13	卒業制作	<ul style="list-style-type: none"> <li>木彫技法やレリーフの造形的な特徴を理解し、適切な工具や材料を使用して作品を制作する能力を育成する。</li> <li>機能性と美しさを兼ね備えたデザインを考案し、構造的な工夫を取り入れる技能を習得する。</li> <li>工芸作品に関心をもち、半立体の表現方法を理解し、主題を生み出す。</li> <li>主題をもとに、技法の効果や特徴から構想を練る。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な表現を楽しみ、制作しようとしている。</li> <li>材用や技法がもたらす効果を全体のイメージで捉えようとしている。</li> <li>意図に応じて表現方法を工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見直しを持って制作している。</li> <li>構成や装飾の目的や条件などをもとに、主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさを総合的に考え、構想を練っている。</li> </ul> <p><b>【ワークシート】【作品】</b> <b>※期末考査</b></p>
	10月							
	11月							
3 学期	12月							
	1月							
	2月	4	日本と世界の美術文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げる。</li> <li>日本及び諸外国の美術作品の良さや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める。</li> </ul>	○		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>両者の共通点・相違点を考察し、自分なりの視点で具体的に表現しようとしている。</li> </ul> <p><b>【ワークシート】</b></p>
	3月							